



Moku:Proのオシロスコープは、600MHzのアナログ帯域幅を持つ、4つの高速、超低ノイズ入力チャンネルを備えています。10ビットADCと18ビットADCの情報を組み合わせた革新的なブレンドADC技術により、広いスペクトラムをカバーし、 $30\text{nV}/\sqrt{\text{Hz}}$ @ 100Hzのクラス最高の入力ノイズ性能と広いダイナミックレンジを実現しています。内蔵の4チャンネル波形発生器は、最大500MHzの帯域幅の波形を生成することが可能です。



サンプリングレート
最大5 GSa/s

帯域幅
600 MHz

ADC分解能
10 / 18 bits

入力インピーダンス
50 Ω / 1 MΩ

入力ノイズ
30 nV/ $\sqrt{\text{Hz}}$ @ 100Hz

波形発生器
4チャンネル最大
500 MHz

特長

- 600 MHz帯域幅のアナログ入力4系統
- 優れた低周波ノイズ
- 性能: $30\text{nV}/\sqrt{\text{Hz}}$ @ 100 Hz
- ブレンドADC技術によるデュアルADCデザイン
- 安定した0.3ppmのオンボードオシレーターと10MHzの同期入出力を実現
- 最大500 MHzのアナログ帯域幅を持つ高速波形発生器チャンネルを内蔵

仕様

- 入力レンジ: 400 mVpp, 4 Vpp, or 40 Vpp
- 入力ノイズ: $30\text{nV}/\sqrt{\text{Hz}}$ @ 100 Hz
- サンプリングレート: 5 GSa/s on 1 channel, 1.25 GSa/s on 4 channels
- 入力帯域: 300/600MHz切替式
- 入力カップリング: ACまたはDC
- 入力インピーダンス: 50 Ωまたは1 MΩ
- 出力帯域幅: 500 MHz (2 Vpp)
100 MHz (10 Vpp)
- 出力波形: 正弦波、方形波、ランプ、パルス、DC
- 数学チャンネル: 加算、減算、乗算、除算、XYモード、積分、微分、FFT、最小ホールド、最大ホールド、数式エディタ

アプリケーション

- 信号の監視と解析
- 回路設計と特性評価
- ジッター/クロック解析
- フォトディテクタアライメント
- 自動システム・テスト
- システム・テストとデバッグ